

## 国内グループ会社

### ゼオンケミカルズ米沢

#### 会社紹介

ゼオンケミカルズ米沢は、ファインケミカル製品の生産会社として 1996 年に設立され、1997 年よりリーフアルコール<sup>※</sup>を主原料とした合成香料の生産を開始しました。

さらに、1998 年からは「ジシクロペンタジエン」を主原料とした反応射出成形用配合液も生産しています。また、2006 年 4 月から稼働した日本ゼオンの化学品研究棟での研究の受託業務も行っています。

※ リーフアルコール

C5 留分から得られる 2-Buthyne を出発原料としたグリーン系の合成香料



五十嵐一郎社長



ゼオンケミカルズ米沢

#### 環境安全活動

##### 1. 安全活動競技会の実施

現場の安全意識向上と活動のマンネリ化防止として、競技会を毎年行っています。今年も、新たに 4R-KY<sup>※</sup>、異常察知競技会を行いました。異常察知競技会では、「全ての正常な状態を把握してなければ、あらゆる異常を発見する事ができない」という観点から実施しました。その結果、競技で設定した異常以外の異常も発見することができました。今後も継続して競技会等を企画・実施し、安全・環境保全活動を行っていきます。

※ 4R-KY

4 ラウンド危険予知活動。職場や作業の状況のなかにひそむ危険要因とそれが引き起こす現象を小集団で話し合い、考え合い、分かり合うことで行動する前に解決させる危険予知手法の 1 つで、手順が 1R(ラウンド)から 4R に分けられていることから 4R-KY と呼ばれている



安全活動協議会の様子

## 2. 環境関連データ

ゼオンケミカルズ米沢(株)		2007 年度	2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	4	4	4	2	5
	使用量(トン)	18	17	13	1,231	1,897
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.4	0.5
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	194	223	59	87	186
	埋立処分量(トン)	8.5	10.0	4.2	0.4	0.4
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m <sup>3</sup> )		-	-	-	-	14,165
CO <sub>2</sub> 排出量(トン)		1,450	1,170	489	815	940
エネルギー使用量(原油換算、kL)		623	509	290	455	505

### 地域との共生活動

#### 地域清掃の実施

地域貢献活動の一環として、米沢八幡原工業団地周辺の環境美化活動に参加しています。春と秋に団地周辺のゴミ拾いと花壇整備を実施しました。昨年の不法投棄状況を踏まえ、防犯監視カメラ・ノボリが設置され、家電(冷蔵庫・テレビ)等の大型廃棄物は無くなりましたが、それでも家庭ゴミ(生ゴミ、衣類、寝具等)が残念ながら不法投棄されていました。しかし米沢市役所所員からは、「クリーン作戦のおかげで不法投棄も年々減少している」という声をいただいて、この活動が環境美化に役立っていることが実感できました。今後も継続して参加していきます。



米沢八幡原工業団地周辺の環境美化活動の様子